

The consortium of universities in Akita

大学コンソーシアムあきた

平成30年度事業報告



秋 田 大 学
秋 田 県 立 大 学
国 際 教 養 大 学
ノースアジア大学
秋田看護福祉大学
日本赤十字秋田看護大学
秋田公立美術大学
秋田栄養短期大学
聖霊女子短期大学
日本赤十字秋田短期大学
聖園学園短期大学
秋田工業高等専門学校
放送大学秋田学習センター
秋田職業能力開発短期大学校



ごあいさつ

大学コンソーシアムあきた

理事長 **山 本 文 雄** (秋田大学長)

平成17年3月に設立された大学コンソーシアムあきたは、この3月に満14年を迎えました。この間、大学をはじめとする県内の高等教育機関の連携を礎として相互交流や教育・学術研究活動の活性化、地域貢献活動の推進に努め、一定の成果をあげることができましたこと、関係者の皆さまのご協力に厚くお礼申し上げます。

さて、秋田県は少子高齢化の著しい進行により、様々な問題が惹起しておりますことは、皆様もご存知の事と存じますが、その問題解決に当コンソーシアムももっともっと尽力していかなければならないと感じております。18歳人口の減少に歯止めをかけるべく、特に、県内大学が県内外の受験生から進学先として選ばれることは、当コンソーシアムにとって最も重要な課題であります。こういった課題解決に資するよう、今後も引き続き各大学等が有する教育研究資源のすばらしさを、県民にしっかり理解していただき、構成機関相互の交流と教育・学術研究活動の活性化に邁進すると同時に、少しでもこういった面からの地域社会貢献に繋げていくよう頑張りたいと存じます。

平成30年度の当コンソーシアムの事業は、中等教育部門への教育資源提供のための高大連携授業、秋田県内の学生等を対象とした単位互換事業、加盟機関教職員の連携によるFD・SD事業、学生が自主的に共同で取り組む活動に支援を行う学生交流活動支援事業、教員の連携による学際的研究プロジェクトなどを中心に活動を行ってまいりました。その活動実績について本報告書にまとめておりますので、是非ご一読ください。

特に、高校生が大学等の講義を受講できる高大連携授業については、秋田県内各高等学校にご協力いただき、平成29年度より県北・県南地域の高等学校を会場とした授業も開講しており、平成30年度は前後期あわせて約1,170名の申込がありました。県内高校生の進路選択の一助として、引き続き積極的に当コンソーシアムの資源をご活用いただければ幸いです。

今後とも本コンソーシアム事業の発展にお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

■ 高大連携授業

高校生を対象に各大学が企画授業を提供することにより大学の授業科目の一端に触れてもらい、学問への興味喚起と進路について考えてもらう機会を提供した。

前期開講科目

科目名	科目担当者	男性	女性	合計
1 英語の楽しさ再発見	秋田大学教育文化学部 准教授 若有保彦 他2名	5	34	39
2 大学の生物実験入門	秋田大学教育文化学部 教授 石井照久	4	6	10
3 「フランス語・フランス文化」入門	秋田大学教育文化学部 准教授 辻野稔哉	2	21	23
4 秋田の今とこれから	秋田大学教育文化学部 准教授 臼木智昭	23	64	87
5 最新の遺伝子組換え技術への道 (基礎)	秋田大学理工学部 教授 疋田正喜	2	5	7
6 最新の遺伝子組換え技術への道 (応用)	秋田大学理工学部 教授 疋田正喜	1	6	7
7 基礎から創薬までを学ぶ蛋白質の科学 (基礎)	秋田大学理工学部 教授 尾高雅文	2	11	13
8 高校生のための応用化学	秋田大学理工学部 教授 後藤猛 他4名	8	9	17
9 データサイエンスと人工知能	秋田大学理工学部 教授 河上肇	21	7	28
10 自然災害と防災の基礎	秋田大学地方創生センター 准教授 鎌滝孝信	4	1	5
11 世界の日本語教育	秋田大学国際交流センター 助教 佐々木良造	1	14	15
12 C言語プログラミング	秋田県立大学システム科学技術学部 准教授 廣田千明 他3名	16	2	18
13 コンピュータ、役に立ちます	秋田県立大学システム科学技術学部 准教授 廣田千明 他3名	5	1	6
14 バイオテクノロジーへの招待	秋田県立大学生物資源科学部 准教授 尾崎紀昭 他4名	1	11	12
15 生物の不思議な世界	秋田県立大学生物資源科学部 准教授 阿部誠 他4名	9	5	14
16 生物環境科学への招待	秋田県立大学生物資源科学部 准教授 早川敦 他4名	4	3	7
17 高校生のためのアグリビジネス入門	秋田県立大学生物資源科学部 准教授 神田啓臣 他3名	6	5	11
18 おもしろ生物学 ここだけの話	秋田県立大学生物資源科学部 助教 上田健治 他4名	8	15	23
19 大学から見た高校の化学、生物	秋田県立大学生物資源科学部 助教 頼泰樹 他2名	8	5	13
20 国際教養学への招待	国際教養大学国際教養学部 講師 小西知代 他4名	13	52	65
21 選択の科学：経済学入門	ノースアジア大学経済学部 教授 高千穂安長 他5名	5	5	10
22 心理学と人間科学からみた法学	ノースアジア大学法学部 講師 瀧澤純	7	53	60
23 観光プロフェッショナルへの道	ノースアジア大学法学部 准教授 井上寛 他4名	0	16	16
24 看護学への招待	秋田看護福祉大学看護福祉学部 教授 佐藤純子 他3名	7	54	61
25 「福祉学」の魅力と可能性	秋田看護福祉大学看護福祉学部 講師 石岡和志 他3名	3	12	15
26 高校生のための看護学入門	日本赤十字秋田看護大学看護学部 准教授 大高恵美 他2名	10	123	133
27 そこにあるデザイン、いいかも!	秋田公立美術大学コミュニケーションデザイン専攻 教授 阪口正太郎	2	18	20
28 食生活と健康	秋田栄養短期大学栄養学科 教授 廣川忠男 他2名	2	19	21
29 ようこそ保育の道へ	聖霊女子短期大学生活文化科 教授 山田節子 他4名	0	11	11
30 食品と栄養の基礎知識	聖霊女子短期大学生活文化科 教授 塚田三香子 他4名	0	14	14
31 哲学はじめの一步	聖霊女子短期大学生活文化科 教授 御子神隆也	2	12	14
32 高校生のための社会福祉入門	日本赤十字秋田短期大学介護福祉学科 教授 土室修 他1名	1	23	24
33 楽しく学べる保育入門	聖園学園短期大学保育科 教授 永井博敏 他4名	1	41	42
34 模型でさぐる建物の空間構成	秋田職業能力開発短期大学校住居環境科 浅倉卓也	6	1	7
35 ハンドメイド技術	秋田職業能力開発短期大学校生産技術科 田山英臣 他1名	2	6	8
36 電子回路設計と製作	秋田職業能力開発短期大学校電子情報技術科 講師 村谷雅子	4	2	6

※申込実人数=719人(男性:167人、女性:552人) 科目延べ人数895人
(開講中止科目に係る者を含む)

後期開講科目

科目名	科目担当者	男性	女性	合計
1 英語の楽しさ再発見	秋田大学 教育文化学部 准教授 若有保彦 他3名	2	20	22
2 大学の生物実験入門	秋田大学 教育文化学部 教授 石井照久	0	12	12
3 秋田大学教育文化学部「国際文化コース」で学ぼう!	秋田大学 教育文化学部 准教授 辻野稔哉 他3名	2	37	39
4 秋田県の今とこれから	秋田大学 教育文化学部 准教授 臼木智昭	5	20	25
5 覗いてみようコメディカルの研究	秋田大学 医学部 助教 石井奈智子 他2名	2	13	15
6 最新の免疫学と治療薬開発への道 (発展)	秋田大学 理工学部 教授 疋田正喜	3	16	19
7 身近な有機化学・有機化合物	秋田大学 理工学部 教授 藤原憲秀	2	6	8
8 教師ミニミニ体験	秋田大学 高大接続センター 教授 伊藤成年 他3名	15	36	51
9 英語テスト研究入門	秋田大学 高大接続センター 助教 木幡隆宏	2	30	32
10 津波防災の基礎	秋田大学 地方創生センター 准教授 鎌滝孝信	2	1	3
11 音や画像などに関する技術のはなし	秋田県立大学 システム科学技術学部 教授 磯田陽次 他5名	4	4	8
12 高校数学から大学への数学へ	秋田県立大学 システム科学技術学部 教授 木村寛	1	4	5

科目名	科目担当者	男性	女性	合計
13 経営の中の数学	秋田県立大学 システム科学技術学部 准教授 星野満博	8	4	12
14 生物の不思議な世界	秋田県立大学 生物資源学部 准教授 阿部誠 他4名	7	0	7
15 不思議な木	秋田県立大学 木材高度加工研究所 教授 高田克彦 他3名	1	8	9
16 国際教養学への招待	国際教養大学 国際教養学部 助教 Suppaleuk Sarpphaitoon 他4名	7	33	40
17 選択の科学：経済学入門	ノースアジア大学 経済学部 教授 高千穂安長 他4名	1	6	7
18 心理学と人間科学からみた法学	ノースアジア大学 法学部 講師 瀧澤純	3	40	43
19 弱者を助ける	ノースアジア大学 法学部 教授 佐藤寛稔 他4名	0	2	2
20 高校生の観光学	ノースアジア大学 法学部 准教授 瀧森威 他5名	0	17	17
21 高校生のための看護学入門	日本赤十字秋田看護大学 准教授 佐々木三和 他1名	0	30	30
22 デザインってどんな仕事？	秋田公立美術大学 ものづくりデザイン専攻 准教授 山路康文	1	19	20
23 ガラスのグラスを作ってみよう!	秋田公立美術大学 ものづくりデザイン専攻 准教授 瀬沼健太郎	0	10	10
24 高校生のスポーツ栄養学	聖霊女子短期大学 生活文化科 教授 長嶋智子 他1名	0	16	16
25 高校生のための障がい者福祉入門	日本赤十字秋田短期大学 介護福祉科 教授 湊直司	0	10	10
26 教師ミニミニ体験*	秋田大学 高大接続センター 教授 伊藤成年	10	13	23
27 デザインってどんな仕事？(大館)	秋田公立美術大学 ものづくりデザイン専攻 准教授 山路康文	0	4	4
28 食品と栄養の基礎知識	聖霊女子短期大学 生活文化科 教授 塚田三香子	0	3	3
29 秋田県の今とこれから	秋田大学 教育文化学部 准教授 白木智昭	4	12	16
30 デザインってどんな仕事？	秋田公立美術大学 ものづくりデザイン専攻 准教授 山路康文	1	5	6
*申込実人数=453人(男性:81人、女性:372人) 科目延べ人数547人 (開講中止科目に係る者を含む)				

*秋田大学の平成30年度「教師ミニミニ体験」事業 高校生教職体験プログラム事業参加者を含む。(大学生は含まない)

受講申込者の内訳

● 男 女 別 (実人員)

	30年度 (後期44科目)	30年度 (前期40科目)	29年度 (後期54科目)	29年度 (前期37科目)	28年度 (後期21科目)	28年度 (前期32科目)	27年度 (後期20科目)	27年度 (前期32科目)	26年度 (後期21科目)	26年度 (前期36科目)
男性	81人(17.9%)	167人(23.2%)	69人(24.6%)	121人(20.9%)	54人(21.3%)	131人(20.9%)	29人(16.9%)	87人(19.2%)	45人(26.8%)	132人(21.4%)
女性	372人(82.1%)	552人(76.8%)	211人(75.4%)	458人(79.1%)	200人(78.7%)	497人(79.1%)	143人(83.1%)	367人(80.8%)	123人(73.2%)	485人(78.6%)
合計	453人(100.0%)	719人(100.0%)	280人(100.0%)	579人(100.0%)	254人(100.0%)	628人(100.0%)	172人(100.0%)	454人(100.0%)	168人(100.0%)	617人(100.0%)

● 地 域 別 (実人員)

	30年度 (後期44科目)	30年度 (前期40科目)	29年度 (後期54科目)	29年度 (前期37科目)	28年度 (後期21科目)	28年度 (前期32科目)	27年度 (後期20科目)	27年度 (前期32科目)	26年度 (後期21科目)	26年度 (前期36科目)
鹿角小坂地	0人(0.0%)	12人(1.7%)	2人(0.7%)	9人(1.6%)	0人(0.0%)	15人(2.4%)	0人(0.0%)	6人(1.3%)	2人(1.2%)	18人(2.9%)
大館北秋地	26人(5.7%)	70人(9.7%)	20人(7.1%)	82人(14.2%)	9人(3.5%)	72人(11.5%)	13人(7.6%)	37人(8.1%)	3人(1.8%)	69人(11.2%)
能代山本地	39人(8.6%)	41人(5.7%)	28人(10.0%)	31人(5.4%)	10人(3.9%)	29人(4.6%)	6人(3.5%)	17人(3.7%)	4人(2.4%)	26人(4.2%)
秋田男鹿地	292人(64.5%)	417人(58.0%)	134人(47.9%)	312人(53.9%)	181人(71.3%)	361人(57.5%)	113人(65.7%)	267人(58.8%)	96人(57.1%)	353人(57.2%)
本荘由利地	36人(7.9%)	52人(7.2%)	26人(9.3%)	42人(7.3%)	18人(7.1%)	48人(7.6%)	12人(7.0%)	44人(9.7%)	17人(10.1%)	71人(11.5%)
大曲仙北地	6人(1.3%)	30人(4.2%)	41人(14.6%)	62人(10.7%)	7人(2.8%)	67人(10.7%)	7人(4.1%)	21人(4.6%)	35人(20.8%)	55人(8.9%)
横手平鹿地	14人(3.1%)	38人(5.3%)	24人(8.6%)	29人(5.0%)	12人(4.7%)	21人(3.3%)	16人(9.3%)	46人(10.1%)	7人(4.2%)	24人(3.9%)
湯沢雄勝地	40人(8.8%)	59人(8.2%)	5人(1.8%)	12人(2.1%)	17人(6.7%)	15人(2.4%)	5人(2.9%)	16人(3.5%)	3人(1.8%)	1人(0.2%)
秋田県外	0人(0.0%)	1人(0.6%)	0人(0.0%)							
合計	453人(100.0%)	719人(100.0%)	280人(100.0%)	579人(100.0%)	254人(100.0%)	628人(100.0%)	172人(100.0%)	454人(100.0%)	168人(100.0%)	617人(100.0%)

● 学 年 別 (実人員)

	30年度 (後期44科目)	30年度 (前期40科目)	29年度 (後期54科目)	29年度 (前期37科目)	28年度 (後期21科目)	28年度 (前期32科目)	27年度 (後期20科目)	27年度 (前期32科目)	26年度 (後期21科目)	26年度 (前期36科目)
1年生	197人(43.5%)	155人(21.6%)	89人(31.8%)	126人(21.8%)	80人(31.5%)	140人(22.3%)	58人(33.7%)	96人(21.1%)	39人(23.2%)	109人(17.7%)
2年生	215人(47.5%)	278人(38.7%)	127人(45.4%)	156人(26.9%)	132人(52.0%)	232人(36.9%)	77人(44.8%)	138人(30.4%)	80人(47.6%)	172人(27.9%)
3年生	41人(9.1%)	286人(39.8%)	64人(22.9%)	297人(51.3%)	42人(16.5%)	256人(40.8%)	37人(21.5%)	220人(48.5%)	49人(29.2%)	336人(54.5%)
合計	453人(100.0%)	719人(100.0%)	280人(100.0%)	579人(100.0%)	254人(100.0%)	628人(100.0%)	172人(100.0%)	454人(100.0%)	168人(100.0%)	617人(100.0%)

*3年生には定時制4年生を含む

■ 単位互換授業

秋田県における大学、短期大学及び高等専門学校間の単位互換に関する協定及び授業の運営状況

1. 科目提供の状況

No.	機関名	平成30年度		平成29年度		平成28年度		平成27年度		平成26年度	
		前期	後期								
1	秋田大学	22	20	38	21	40	27	41	29	50	34
2	秋田県立大学	193	174	196	189	210	191	210	181	211	174
3	国際教養大学	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2
4	ノースアジア大学	19	17	20	19	15	16	22	19	23	23
5	秋田看護福祉大学	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
6	日本赤十字秋田看護大学	4	3	4	3	2	3	3	1	1	1
7	秋田公立美術大学	11	6	12	0	12	8	12	8	12	8
8	秋田栄養短期大学	4	1	4	1	4	1	2	3	2	3
9	聖霊女子短期大学	3	3	3	3	3	3	2	3	2	2
10	日本赤十字秋田短期大学	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1
11	聖園学園短期大学	1	0	1	1	2	1	3	2	5	2
12	秋田工業高等専門学校	0	2	0	2	0	3	0	3	0	4
	計	260	229	282	242	291	257	299	252	311	254
	うちカレッジプラザ開講	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 履修登録者の状況

年度・期	平成30年度		平成29年度		平成28年度		平成27年度		平成26年度	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
実 人 員	3	1	1	1	3	1	0	9	1	3
科 目 延 べ 人 数	3	1	1	1	5	1	0	9	1	5
科 目 数	3	1	1	1	3	1	0	5	1	2
協 定	H22. 4. 1～ 12機関									

3. 平成30年度 履修登録者内訳

〈前期〉 秋田県立大学 → 秋田大学 医学と健康Ⅳ―障害と保健医療―
 聖霊女子短期大学 → 秋田大学 心理学Ⅰ―心の科学史―
 国際教養大学 → 秋田公立美術大学 美術理論・美術史

延べ 3人 3科目 (実人員3人)

〈後期〉 秋田県立大学 → 秋田大学 医学と健康ⅡB―日本におけるがん検診の現状―

延べ 1人 1科目 (実人員1人)

■ FD・SD事業

県内の14高等教育機関における教育機能の強化を目的に、高等教育セミナーを実施。特に、本セミナーでは高等教育に関わる個々人の知識・技術、そして意識が向上するようなプログラムを企画した。

テ ー マ 「(発達) 障がいと多様性：インクルーシブ教育を考える」
 日 時 平成30年11月27日(火) 13:30～17:30
 開催場所 カレッジプラザ講堂
 実施内容 基調講演(105分)
 演題 「(発達) 障がいのリアル×大学生のリアル～教育と多様性：インクルーシブ教育への改革」
 講師 野澤 和弘 氏(毎日新聞社論説委員)
 グループディスカッション(90分)
 参加者数 57名(スタッフ含む)

■ 職員研修事業

構成機関教職員の大学運営に関する能力をはじめ、幅広い知識の涵養など一層の資質向上をねらい研修事業に参加した。

【第15回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム】

日 時 平成30年9月1日(土)～2日(日)
 テ ー マ 大学連携による学生と地域のエンパワーメント
 会 場 公立はこだて未来大学
 参 加 者 伊藤 成年(秋田大学), 南部 直気(日本赤十字秋田看護大学)

○基調講演

【講演者】白石 克孝 氏(龍谷大学 政策学部 教授)

【テーマ】「大学連携による学生と地域のエンパワーメント」～京都アライアンスの経験をふまえて～

- シンポジウム「大学連携による学生と地域のエンパワーメント」～未来の地域づくりを目指して～
古地 順一郎 氏（北海道教育大学 函館校 准教授）
美馬 のゆり 氏（公立はこだて未来大学 教授）
高橋 和将 氏（函館大学 地域連携コーディネーター）
古館 葵 氏（ハコレコドットコム株式会社）

- 文教行政報告
【講演者】三浦 和幸 氏（文部科学省 高等教育局 大学振興課長）
【テーマ】高等教育政策の動向について

- 分科会
第1分科会（一般社団法人 旭川ウィルビーイング・コンソーシアム）
テーマ 地域ぐるみで行う“子ども・子育て”～未来へ命をつなぐ取組～
第2分科会（公益社団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩）
テーマ 「まちづくりは人づくりから」～ネットワーク多摩の新たな挑戦～
第3分科会（公益財団法人 大学コンソーシアム京都）
テーマ 地域と学生が交わり育つ暮らしのカタチを考える
～学生が参画する多世代交流型地域社会から関係人口づくりへ～
第4分科会（キャンパス・コンソーシアム函館）
テーマ 小規模大学コンソーシアムだからできるエンパワーメント事業

■ 学生交流活動支援事業

大学コンソーシアムあきた構成機関の学生が共同して取り組んでいるボランティア、地域貢献、国際交流等の活動に対し、経済的支援を行った。

- (1)「あんべいいなアフリカ ～秋田×アフリカ 食と音楽のコラボレーション～」
団体名 Glocal Youth,IFMSAKT 国際教養大学
活動概要 料理や音楽を通じて秋田とアフリカの相互理解を深めるイベントを開催し、肌の色、言語、国籍の壁を越えて楽しいひと時を共有したことで、国際理解をより一層深めることができた。

■ 学際的研究プロジェクト

大学コンソーシアムあきた構成機関の研究者が共同して取り組む秋田県の地域課題の解決や活性化に結びつく研究、本構成機関の教育開発に寄与する調査研究等に経費の助成を行った。

- (1)「地域発スポーツクラブチームのブランディング戦略におけるファン獲得要因の調査」
共同研究チーム 秋田大学 臼木 智昭（プロジェクト代表）
秋田大学 伊藤 慎一
秋田県立大学 嶋崎 善章
研究概要 「地方のサッカー等クラブチーム運営がファンを獲得する上で意識すべきブランディング要素、すなわちキャッチーとクールについて、実施したイベント等の事業が、ファンの増加や態度表明にどのような影響を与えるか並びにその際のファンから得られる収益の予測をおこなう」ことについて、具体例を示しながら解き明かすことを目指した。

秋田の大学間連携活動はこちら！
大学コンソーシアムあきたの情報はホームページで
ご案内しております。



大学コンソーシアムあきたホームページURL
<http://www.consortium-akita.jp>

大学コンソーシアムあきたの活動拠点
カレッジプラザ

大学コンソーシアムあきた事務局
〒010-8502
秋田市手形学園町1-1
秋田大学総合学務課内
Tel 018(889)2843
Fax 018(889)3194

カレッジプラザ
〒010-0001
秋田市中通2-1-51 明徳館ビル2F
Tel 018(825)5455
Fax 018(836)5388

JR秋田駅西口から600m、ほほろ一ど・仲小路を直進、徒歩10分

[令和元年8月発行]